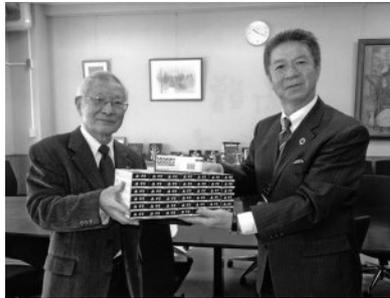


# 寄贈

(8期)

## 佐々木孝之さん

パソコンのメモリーを高槻校長に贈る佐々木孝之さん  
④ 青陵高校校長室



母校の授業用パソコンがよくフリーズ(動作停止)して困っている—という話を聞いた紳士服店経営の佐々木孝之さん(8期)が、令和2年12月7日、パソコンのメモリー

これを見かねた泉浩明副校長や「情報」担当の河野宏先生らが相談、河野先生が旧知の佐々木さんをお願いをしてメモリーの寄贈が実現しました。

同日は先行して43枚分の贈呈式を行い、校長室で佐々木さんが高槻信博校長に手渡しました。同月中に残り57枚を準備、すべてのパソコンにメモリーを増設しました。1台につき2枚・8ギガ増え、一挙に12ギガとなりました。

生徒らはこの授業で少子化、水、温暖化など社会性のあるテーマを選んで各自がレポートにまとめ、グループで発表するという作業を行います。

泉副校長は「パソコンで高度な授業に取り組んでいるのでフリーズは痛かったですよ。メモリーの増強でフリーズが解消され大変ありがたく思います」と、感謝しています。

### 学校「フリーズ解消に感謝」

## 母校にパソコンメモリー 100枚

(データ記憶装置) 100枚を青陵高校に寄贈しました。40万円相当になります。

同校のC P(コンピューター)ルームには、1クラス全員が使えるように40台と予備数台がずらりと並んでいます。主に1年生が週2時間(2コマ)、「社会と情報」の授業を受けています。

メモリーはこれまで4ギガで、フリーズした場合には数分程度、生徒は何もできない状態になっていました。45分授業のうち先生の説明が15分とすれば、残りわずか30分となります。フリーズに遭遇した場合さらに短くなり、ギガの増強が急務でした。

□…佐々木さんは青陵時代、剣道部でした。世界にはばたくユニクロの柳井正会長兼社長は同業の盟友で長い親交があり、その縁でユニクロとフランチャイズ契約を結び、地方店第1号として笹沖店(のち撤退)を経営しました。



メモリーが増強されたC Pルームのパソコンも同高

### 「いろいろな行事に利用」と校長謝意

見ることのできるいい位置にあります。いろいろな行事に利用させていただきます」と謝意を述べました。出席した小川PTA会長や岡田同窓会会長らに工事の概要が報告されました。それによると、マス目模様のインターロッキング舗装に改修、「集



完成した「集いの広場」=青陵高中庭



「集いの広場」の記念碑のそばで写真に納まる完成報告会の出席者=右から3人目が高槻校長、4人目が岡田同窓会会長(青陵高校提供)

写真に納まりました。報告会の後、出席者は「集いの広場」の見学、記念写真を納

いこの広場」と名付けた。追加工事として、西隣の卒業記念造園(25〜29期寄贈)の再整備も行った」という2点です。施業者の老龍園緑化(株)の大山雅章社長(28期)から記念碑用の石材が寄贈され、稲山先生(書道)が「集いの広場」と揮毫して、広場の東隅に設置しました。

### 「集いの広場」完成報告会

青陵高創立110周年記念事業の中間整備工事完成報告会が令和2年12月23日、校長応接室で関係者が出席して開かれました。9月の完成を受けて高槻校長が「2年がかりの関係者のご労苦で立派な広場が出来上がりました。校舎や渡り廊下などどこからでも

第44回 全国高等学校総合文化祭 2020こうち総文

立休(空間展示) / 彫刻  
倉敷青陵高等学校

遠藤 結さん  
3年  
作品名  
足

足の踏み出す強さをひび割れを表した台座とともに表現しました。また、爪や指先にこだわって制作しました。今回、このような場に出させていただけるとは思っておらずともうれしく思います。この経験を胸にこれからも頑張ります。

令和2年9月13日  
日付山陽新聞



# 窪田 登さん(1期)の旧蔵資料500点



重量挙げの元五輪選手・窪田登(みのる)さん(1期)の旧蔵資料が、大量に古書店の販売リストに載っていることが分かりました。

古書鎌田(東京都江東区)の古書目録第6号(令和3年1月発行)に、2ページにわたり22件がカラー写真付きで掲載されていました。10代のころに作成したスクラップブックに始まり、ローマ五輪出場時のアルバム、出演したテレビ番組の映像、ボディビルディング

## こぼれ話

グの創刊号からの雑誌および洋書・洋雑誌、専攻の体育・健康法の専門書まで多彩な資料約500点が



古書店の販売目録に掲載された窪田さんの旧蔵資料

## 古書店(東京)の販売リストで発見

掲載されています。セピア色にはなっていますが大切に保存されていて、窪田さんの一代記が書けそうな貴重な資料ばかりです。10代のころのスクラップブックには、青陵時代の1コマが含まれているかもしれません。

販売価格は合計で100万円近く、価値の高いコレクションです。

窪田さんは早稲田大学教授、吉備国際大学学長を務め、日本のボディビルの草分け的な存在です。平成29年に87歳で亡くなりました。

家族に、古書店に売った経緯を聞くと、「資料はトラック1台分ぐらいありました。『まともめてどこかに寄付したら』と勧めたんですがね。晩年、大学や研究所、図書館、出版社など多方面から引き合いがありました。『本当に読んでくれる人に』と言って寄付はしませんでした。古書店の商品はその一部だと思われまます」ということでした。

□:販売リスト提供:西山輝夫さん(10期)  
それにしても、スポーツと学問の二つの世界を極めた著名人の一級のもった資料が散逸するのは惜しまれてなりません。

### 『青陵』第52号 Q&A

本紙『青陵』第52号を配布後、いろいろな反響がありました。その一部を問答形式でまとめました。(回答は編集室)

#### 記事の文字が小さく読みにくい

Q 高齢者には記事の文字が小さく読みにくいので、記事を短くして列挙したらどうでしょうか。記事に登場する卒業期に偏りがあります。もっと輪が広がればいいのですが…。(4期・男性)

#### ほぼ全面的に文字を大きくする

A 以前から気になっています。次号(第53号)から全面的に文字を大きくし記事を減らしてゆったりした紙面レイアウトを工夫します。記事の列挙は味気ないので、紙面レイアウトは必要かと思えます。卒業期の偏りについては、ネタ(話題)をつかんだ順番に記事化していますので、年によってはその傾向があるかもしれませんが、目配りはしています。

#### ジオラマなく対応に困った

Q 記事掲載ありがとうございました。早速、記事中の「美観地区のジオラマ」を見にこられたり問い合わせも数件あり反響に驚きましたが、展示はすでに終えていたので対応に困りました(笑)。(47期・須山=旧姓森脇=寛子)

#### 記事に「令和2年」を入れるべきだった

A 記事を確認すると『美観地区のジオラマ』の展示は『正月明けの1月中旬まで』とあり、時期はちょうどタイムリーでしたが実は1年違いです。記事

中に「令和2年」を入れるべきでした。記事の最後の「令和元年10月取材」が目に残らなかったかもしれません。年1回発行のため記事と現状とに誤差が生じる場合があり、今後留意します。

#### 「文武不岐」の意味は?

Q 本紙に時々、青陵の目指す「文武不岐」という言葉が出てきます。「不岐」は広辞苑にもありません。どういう意味でしょうか。「文武両道」と、どう違いますか。(18期・男性)

#### 「不岐」は一体不可分で相互補完

A 「文武不岐」のルーツを同窓会事務局にお願いして調べてもらったところ、平成12年3月に発行した校誌『青陵』の鴨頭(かものがしら)脩校長の巻頭言のタイトルに「文武不岐」が確認できました。在任3年目の校誌で、文中に「文武『両道』は並列的で両極化とみられ、やや不満。文武は一体不可分、相互補完の『不岐』でなくてはならない。本校の長年の教育目標(校訓)『知・徳・体』の言い換えである。出典は水戸の徳川齊昭撰『弘道館記』。辞書になく、なじみのない言葉だが造語ではない」と、ありました。

鴨頭先生は第15代校長として平成9年4月に着任されました。出典を明記、文中の最後に「校内で次第に定着してきているように思われる」と、手ごたえを感じており、鴨頭校長の提案とみて、ほぼ間違いありません。単なるモットーではなく、校訓の言い換えと分かりました。「文武不岐」が生まれて20年余りになり、耳になじんでいます。

ちなみに、滋賀県立膳所高校の剣道部旗は「文武不岐」です。

# 会員ニ点描

(令和2～3年/現役を含む、学年は当時)

**[受賞・受章(判明のみ)]** 同窓会副会長今岡道雄さん(13期)経営の今岡写真館が令和2年10月16日、日本商業写真家協会ツクルアルバム・コンテストの肖像部門(高校)で優秀賞(3席)を。親子孫(靖晶さん=44期)三代、青陵の卒業アルバムを手掛け、これまでに80冊余を作りました。今岡道雄さんが同3年6月、日本写真館賞コンテストで、上から3番目の「いい夫婦の日」をすすめる会賞を。陶芸家岡本達弥さん(44期)が同2年10月、倉敷市文化連盟賞の奨励賞を。同年同月の高齢者叙勲で、元笠岡工業高校長小原健吾さん(2期)が瑞宝小綬章を、元郷内中学校校長岸田更生さん(同)が瑞宝双光章を。同年同月の叙位叙勲で、元玉野市立備南高校長堀口英明さん(3期)が従五位瑞宝小綬章を。同年11月、銃器根絶ポスターコンクールで福成花野さん(3年生)が優秀賞を。同年1月の高齢者叙勲で、元西阿知小学校長佐藤秀夫さん(3期)が瑞宝双光章を。陶芸家岡本篤さん(13期)が同年同月、山陽新聞賞(文化功労)を。受賞記念展を9月に天満屋倉敷店で開きました。同年11月には倉敷市文化章を。岡山県議会議員渡辺英気さん(26期)が同2年10月、全国都道府県議会議長会自治功労(25年)表彰を。陸上400メートル障害の吉田京平さん(67期)＝東京学芸大学大学院＝が同3年3月、岡山県トップアスリート賞優秀賞を。同年4月の高齢者叙勲で元乙島小学校長柳井(旧姓深見)登志夫さん＝2期＝が瑞宝双光章を。同年4月の叙位叙勲で元倉敷東小学校長小野正夫さん(9期)が従六位瑞宝双光章を。同年4月の叙位叙勲で元灘崎中学校長宇治郷安俊さん(3期)、元沙美小学校長三宅基雄さん(3期)が、いずれも瑞宝双光章を。ハンドボール部主将の加藤大知さん(3年生)＝写真①＝が令和2年度の県高校ハンドボール優秀選手賞を。同年度の第21回高梁川流域高校生絵画展で1年生が油彩静物画6点を出品、小野みずきさん、山田洋平さんの2人が佳作に。同3年6月の高齢者叙勲で元第一福田小学校長味野進さん(3期)が瑞宝双光章を。喫茶店経営長沼眞智子さん(21期)が同年7月、2021年度保健福祉関係功労者として県知事賞(食品衛生功労者)を。全国大会の予選を兼ねた岡山県高校将棋選手権大会が同年5月、岡山市内で開かれ、女子団体に出場した青陵チーム(小泉妃名香、田原佳奈、清水璃胡)が不戦勝で岡山県代表として7月の全国大会へ出場しました。同年8月の岡山県児童生徒書道展で室山燦子さん(3年生)が県高校書道連盟会長賞を。薬物乱用防止ポスターコンクールで朝見光彦さん(3年生)が岡山県覚醒剤等薬物乱用対策推進本部長賞を。同年8月、岡山県児童生徒書道展・漢字の部で楠戸成美さん(2年生)が特選、大橋佳奈さん(同)、木戸紗(すずな)さん(1年生)が佳作に選ばれました。倉敷市議会議員三村英世さん(38期)が同年6月、中国市議会議長会表彰(議員20年以上)を。

**[就任]** 令和3年5月に岡山経済同友会の2021年度通常総会が開かれ、クラブン社長伊澤正信さん(20期)、エルグレコ社長長沼眞智子さん(21期)が幹事に選ばれました。同年7月の財務省人事によれば、植田明浩さん(環境省)＝35期＝が長崎税関長に。

**[当選]** 任期満了に伴う倉敷市議会議員選挙(定数43)が令和3年1月に行われ、青陵卒業生が4人当選しました。三村英世さん(無所属)＝38期＝が上位当選で6期目、藤原(現姓鳥井)薫子さん(同)＝44期＝が5期目、若林昭雄さん(同)＝30期＝が2期目、さらに仙田貴孝さん(公明党)＝28期＝が初陣を飾りました。

**[活躍]** 令和3年3月、県庁で「岡山発見かるた」完成の発表会があり、デモンストレーションで県内実力校の青陵高競技かるた部2年生4人が伊原木知事と対戦しました＝写真②＝。

**[東京五輪]** 競泳の代表候補だった中尾駿一さん(65期)は、令和3年

4月の代表選考会(日本選手権)で記録が伸びず、残念ながら代表を逃しました。次のパリ五輪を目指すそうです。

**[展覧会]** 洋画家椋野(旧姓森)茂美さん＝18期・家政科＝が令和2年11～12月、東京・銀座のギャラリーで個展を。花をモチーフにした油彩30点を展示しました。岡本達弥+木村知子「春の息吹」展を2年ぶりに同3年1月、岡山市内のギャラリーで。岡本さん(44期)の陶器、木村さん(40期)の磁器を合わせて約160点展示しました。第3回福島隆壽と教え子たち展を同年同月、岡山市内のギャラリーで。洋画家の福島さん(元在職教員)と教え子18人が絵画や現代アートなど約30点を出品しました。羽島焼の小河原常美さん(15期・家庭科)が同年7月、窯元で窯出し展を。姉と2人で大皿やコーヒーカップなど約300点を展示しました。元在職教員水間正雄さんが同年7月、水彩スケッチ「日本百名城の旅」展を玉島市民交流センターで。五稜郭や会津若松城など約80点を展示しました。

**[演奏会]** ピアニスト松本和将さん(49期)が令和3年3月3、4日、岡山市内で新進バイオリニスト福田廉之介さん(赤磐市出身)と初共演しました。全曲ソナタ、ソナチネを演奏しました。松本和将さんが同年9月20日、玉島でベートーベン・ピアノソナタ全32曲最終章を演奏、1年がかりのコンサートを完結しました。

**[寄稿]** 教頭妹尾英津子先生(化学)が令和3年1月17日付の山陽新聞「さん太タイムズ」の「おもしろ実験研究所」に。ゼリーの実験を例に「自分だけの実験ノートをつくらう」とアドバイス、「記録して気づくことや疑問がわきます」と、実験ノートの重要性を説いています。

**[寄贈]** 青陵高校同窓会は令和2年の年末、『同窓会だより 青陵』を倉敷市立中央図書館へ、最新の第52号にバックナンバーの第46～51号を添えて7部を。「郷土資料の一助に活用していただければ」という願いを込めました。以後、毎年贈る予定です。版画家岡村勇佑さん(48期)が同3年5月、詩人なんば・みちこさんの随筆『道すがらの記』を青陵高図書館へ。本の表紙に岡村さんの作品が採用されています。

**[訃報]** 中元(旧姓石原)睦子さん＝10期＝が令和2年2月20日に。石原隆司元本部同窓会会長(3期)の妹です。野球部OB小林一彦さん(3期)が同年8月9日に。岡山県高校OB野球連盟に加盟、選歴で作った真っ赤なユニホームを愛用していました。柏尾(旧姓岡本)初美さん＝倉女36期＝が同元年11月1日に。本部同窓会理事内藤朝之さん(1期)が同3年1月21日に。近藤綾子さん(元在職教員)が同年6月15日に。99歳でした。

**[物故名誉会員]** 元岡山県詩人協会会長の井奥(難波)行彦さん＝元在職教員＝が令和2年、日本詩人クラブ「物故名誉会員」に。

**[同窓会入会式]** 令和3年2月27日、今春の72期卒業生309人が入会しました。卒業生は累計3万4947人となりました。岡田同窓会会長のメッセージを高槻校長が代読、本部同窓会から全員に入会記念品の卒業証書ホルダーが贈られました。

**[訂正]** 平成29年発行の本紙第49号に掲載した「長谷川富貴恵」さん(別刷り1ページ)は「長谷川富喜恵」さんの誤りでした。訂正してお詫びします。(編集室)

## 会員名簿

青陵高校同窓会(岡田展弘会長)は、会員名簿(A4判)第40号の発行準備に入ります。5年ごとの改訂で、令和5(2023)年5月の発行を目指しています。販売価格は1冊3600円です。

同4年8月ごろから住所、氏名、連絡先などの確認用はがきが、提携している印刷会社、(株)サルトから全会員に郵送されますので、返信をお願いします。(同窓会事務局)

## 改訂にご協力を

**【近畿青陵会常任幹事】**  
大月 修 (19期)

〒670-0955  
姫路市安田4-165-1-704  
TEL 079-225-8030

**【近畿青陵会副会長】**  
大阪大学レーザー科学研究所  
教授 白神 宏之 (26期)

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-6  
TEL 06-6879-8753